



★地域おこし協力隊ブログ
http://vir2.eolas.co.jp/kembuchi_report



★絵本の里けんぶち Facebook
<http://www.facebook.com/kembuchi>

※ 道北日報社の企画で、和寒町・剣淵町・士別市の地域おこし協力隊による座談会を行いました。
新年号に掲載予定ですので、ぜひご覧ください。

高村匠子隊員活動報告

新たな1年が始まります。2014年も、私たち地域おこし協力隊を宜しくお願いいたします。
今年、私は①町内の横のつながりを深める「場」づくり ②積極的な情報発信（インターネットに限らず） ③大人も子どもも楽しい絵本の取り組みを課題として活動します。
何を始めるにも、継続させていくための仕組みづくりが重要だと考えています。協力隊の任期は限られているので、役場職員や町民の皆さんと一緒に取り組む体制を整えたいと思います。
しっかりと考えながらも頭でっかちにならず、フットワークを軽く行動できるよう心掛けたいです。

「ぼくがつぼくにちぼくようび」
荒井良二 作・絵
(平凡社)
日常のなかにある、「ふつうのこと」に
しあわせを感じる本。
自由な表現が
素敵だなと思います。

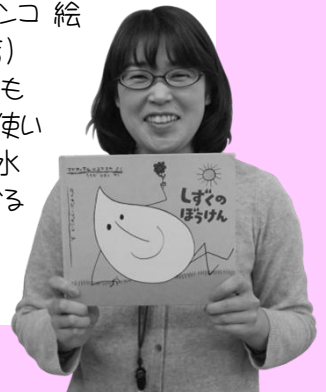


田中紘子隊員活動報告

あけましておめでとうございます。2014年もよろしく申し上げます。この記事を書いていく頃は、雪が降っても中にはほとんど融けるので雪の大変さを知らない時期です。広報1月号が皆さんに届く頃には、雪のすごさを肌で感じている頃でしょう。
雪と聞くと、都心では水分を多く含んだベチャベチャな雪だったり、交通機関がストップしたりと社会人になってからはあまり好ましくない天気です。剣淵周辺の雪もものすごく雪かきも大変で苦労することが多いと聞きます。しかし、雪の性質が違うので雪が結晶の形で降ったり、ダイヤモンドダストが普通に見えると聞いて少し楽しみになってきました。雪だるまは作れないけど自然の景色は素晴らしい。
とはいえまだ経験していないこと。今年の冬を乗り越えたらこの地域の生活に自信がつくような気がします。さて、今頃は……。

今年の抱負：もっと地域のことを知って活動範囲を広げ、日々の感謝を忘れないこと。

「しずくのぼうけん」
マリヤ・テリコフスカ 作
ポフダン・ブテンコ 絵
(福音館書店)
イラストがとても
かわいくて色使い
も好きです。水
の性質がわかる
ので勉強にも
なります。



角南友繁隊員活動報告

剣淵町に来て5カ月が経ちました。絵本の里に住む人や生活の様子を日々感じています。色々な形で行われる読み聞かせはとても面白く、子供たちが成長する中で大切なものになると思います。
農産物も種類がたくさんあり、とても興味深いです。生産だけでなく、加工・販売に至るまでの人のつながりや取り組み姿など、今まで全く知らなかったことを見ることができました。
自分たちの住んでいる町や地域について考えることは、とても大切なことなんだと感じています。

「ききみみずきん」
木下 順次 作
初山 滋 絵
(岩波書店)
「ききみみずきん」と「うりこひめ
とあまんじゃく」、2つのお話が
入っています。着物の柄など
絵がとてもきれいです。

